

みんなの **声** で育てよう わたしたちの **パル** コープ

2016年通常総代会での、会場発言の要旨をご紹介します（順不同）。
 また、会場発言以外にも26名の総代から、食の安全、商品、組合員活動、共同購入、くらし、福祉、被災地支援、平和、店舗などについて意見が寄せられ文書で配布されました。

生協だからできること
 状況やこだわりの聞こえが聞こえることができません。産地へ行けない時は、生産者カードにメッセージを書いて返信すると生産者は「辞めようかと思っていたが、組合員が喜ぶなら」と頑張っているそうです。生協だからできる顔の見える交流、産地へ工場へ行き生産者と話をすることが大切だと思います。



枚方市選挙区 総代
 乾 信子さん

生協は生産者と交流ができます。産地へ行き、工場へ行き、直接生産者の

職員さんへの教育をもっと頑張ってください
 商品が抽選で手に入らず、配送職員さんに何度も困っている。自分たちでも「抽選なので申し訳ありません」との返事。他の組合員さんはポロッと言っただけで、職員がメーカーの回答文を持ってきてくれたと聞き、対応の違いに非常に驚きました。「自分たちの意見をしっかり聞いてくれる」というのは生協の強みです。どの組合員さんへもきめ細かい対応を望みます。



大阪A選挙区 総代
 渡邊 智子さん

商品が抽選で手に入らず、配送職員さんに何度も困っている

核なき世界の実現
 た。14万人もの命を奪い、今もなお苦しんでおられる被爆者が多数、全壊全焼5万戸、この真実を胸に刻み、核兵器の非人道性、平和の大切さを命の尊さを継承しましょう。非核三原則を堅持していく事が重大です。核兵器廃絶を訴え、二度と戦争の起こらぬよう戦争の記憶を受け継ぎましょう。



大東市・四條畷市・交野市選挙区 総代
 前藤 真澄さん

戦後70年節目の年にピー・スクワッシュ・インヒロシマに参加しまし

これが私の選び方
 私たち組合員は東日本大震災の際、募金活動や物資整理など人の力を寄せ合いました。熊本地震でパルコプは、供給困難な商品を差額負担し代替商品を提供するなどすごさを感じました。私に何が出来るのか思い巡らせ、熊本の商品を買う事で元気を届けたい、だからパルコプを選びます。



大阪C選挙区 総代
 本多 恵子さん

熊本地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

パルコプの環境のとりくみに期待！
 います。プラゴミなどの分別回収でも、パルのお店が利用者と共に環境に関心を持てる場となつて欲しいです。また、フードバンク活動も始まりうれしく思います。数年前より耳にする貧困問題対策としての「子ども食堂」へも、地域と共に地域に根ざしたパルコプとして食材提供をお願いします。



大東市・四條畷市・交野市選挙区 総代
 長谷川 和子さん

お店での廃棄物の肥料化へのリサイクルが行なわれて

歴史の上に、生かされている
 の土地には今もたくさんさんの遺留品が埋まっているそうです。私はその土地に立って見て、原爆投下は歴史教科書の一文ではなく、紛れもなく70年前に起こった出来事でその歴史の上に立っている気がしました。今あるものを見るだけでなく、足元に埋まる歴史を感じ、謙虚に歴史に耳を傾けるべきです。



枚方市選挙区 総代
 川端 けいこさん

昨年夏ピー・スクワッシュで広島に行かせていただきました。広島

2016年 通常総代会

2016年通常総代会を6月7日、大阪市中区の松下IMPホールで開催しました。総代定数498名中495名(委任状・書面議決を含む)の総代とオブザーバーが出席し第1～4号までの議案を審議しました。採決の結果、全ての議案が可決されました。



全ての議案を可決

冒頭で席田理事長のあいさつがありました。続いて、大阪府民文化部の田邊雅之課長補佐より松井一郎大阪府知事のメッセージが代読され、また枚方市、寝屋川市、交野市、四條畷市、大東市の各市長より祝電・メッセージをいただきました。ご来賓は95名の方に臨席いただきました。その後、映像を使って活動報告を行い、監査報告を受けました。第1号議案から第4号議案まで一括して提案、会場からは13名の総代さんが発言されました(3～5ページ参照)。理事会のまとめの後、採決に入り、全議案が可決されました。最後に総代会アピール(5ページ)を提案、拍手で確認し、通常総代会が終了しました。

ごあいさつ



熊本で大きな地震が起こりました。熊本には様々なお取引先があります。被災を受けながら生産をつづけることは大変ご苦労なことだと思います。パルコプはしっかり引き続き支援をしていきたいと思います。

オバマ大統領が先日広島を訪れました。アメリカが核保有国として核兵器廃絶に向けての大きな一歩を踏み出すことによって、訪れたことの歴史的な大きな意味合いになると切望しています。そして、日本国憲法の平和主義が示している平和への道すじを世界へ広めて、リードすることが日本政府の大きな役割だと思います。

くらし向きはどうでしょうか。個人消費は2年連続でマイナス、格差・貧困も広がっています。私たちが望んでいることは、暮らしが豊かになるような経済政策の実現です。大企業の利益第一という考えに対抗するのは協同組合の考え方です。協同と連帯です。私たちは助け合い、命を育み、そして豊かな暮らしを望む。私たちパルコプも小さなことを積み重ねて少しでも前進していきたいと思います。

(理事長 席田 喜代隆)

2016年 通常総代会議案採決結果

	議 案	賛 成
第1号議案	2015年度活動のまとめ、事業報告、剰余金処分案承認の件	多数
第2号議案	2016年度事業計画・収支予算案、ならびに役員報酬決定の件	多数
第3号議案	商品代金未払い組合員の除名の件(特別議決議案)	2/3以上の賛成多数
第4号議案	役員選任規約の一部変更の件	多数

2015年度の組合員さんの活動



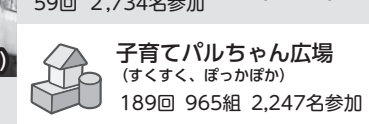
サンタが100人やってきた 12月
 年間7回実施、パルコプよりのべ177名参加



どうもろこし連続農作業体験(紀ノ川)
 130件 2,580名参加



いきいき屋食会 36回 820名参加
 ふれあいサロン 59回 2,734名参加



(すくすく、ぽっかぽか)
 189回 965組 2,247名参加



子育てパルちゃん広場(すくすく、ぽっかぽか)



221地域 310回 8,385名参加
 西成地域活動委員会「津波高潮ステーション見学」